

	成 果	課 題
視点 1	<p>【書く活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・書く時間を確保することで、自分の考えを整理出来ていた。 <p>【教具】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ポインタくん役の帽子があって、児童の意欲となりきる気持ちが出た。表現も豊かに演じられた。 <p>【事前読み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事前読みをしていた様で、「ぼんた」「かしんた」それぞれのできごとや考えを正しく読み取った上で学習に臨んでいた。 <p>【教師の切り返し】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教師が「仲良しの友達が行かないと言ったから行かないの？」と聞いたことで、「自分で考えて決めることの大切さを子どもたち自身に気付かせることができたと思う。 ・ファシリテーターとしての担任の先生の発問の切り返しが良かった。 ・かんの気持ち「どうして考えが変わったのか」についての発問が良かった。「自分で決めた」につなげたかもしれない。 ・教師から「行かないよってみんな書いちゃいけないの？」など切り返しの発問がたくさんあり、考えを深めることができた。 <p>【自分の事として考える】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・はじめに「してはいけないと分かっているよ」と聞いてお話を聞いたので、自分なりの考えをまとめた。 	<p>【共感性を高める】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「行きたい」という気持ちにみんなが共感できるようにするには、どうしたらよいか。教師が「行きたいよね」と言っただけでは、断る場合だけだっただけで、行きたいなという場面の演技もあると良かったと思います。 <p>【役割演技でその他のパターンも】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本日の役割演技では、断る場合だけだっただけで、行きたいなという場面の演技もあると良かったと思います。 <p>【実生活へ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の生活を振り返る場面はなくてもいいのか？ → 児童からも切り返しが出るようにしたい